

2025年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社アドバンテッジリスク マネジメント  
代表者名 代表取締役社長 鳥越 慎二  
(コード8769 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 上席執行役員 天田 貴之  
(電話番号 03-5794-3800)

### 中期経営計画の数値目標修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年5月17日付「中期経営計画の策定に関するお知らせ」にて公表しました「中期経営計画2026」の最終年度の数値目標を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 中期経営計画 数値目標 (連結)

(単位：百万円)

	2027年3月期 当初数値目標	2027年3月期 修正数値目標	増減額
売上高	9,000 ～ 9,500	11,000 ～ 11,500	2,000
営業利益	1,300 ～ 1,600	—	—

#### 2. 修正の理由

「中期経営計画2026」につきましては、“効果につながるプラットフォームとソリューションをより多くの企業に提供しウェルビーイング領域における圧倒的地位を目指す”を骨子とし、実効性のある豊富で質の高いサービスをワンストップで提供することにより、顧客企業の真のパートナーとしてウェルビーイング経営を支援することを基本方針としております。具体的には、(1)「アドバンテッジ ウェルビーイング DXP」を基軸とした総合販売の継続と進展、(2) 既存事業のオーガニックグロース強化、(3) 飛躍的成長のための新たな取り組みの推進、(4) チャンネル販売の推進、(5) システム・業務改革の推進および収益性の向上を重点テーマとして各種施策を展開いたします。

こうした中、2024年度(2025年3月期)において、オンライン医療相談や産業医紹介サービスなど企業の産業保健支援を主力事業としてクラウド型健康管理サービス「first call」を提供する株式会社Mediplatおよび、特定保健指導サービスを主力事業として展開する株式会社フィッツプラスの全事業を会社分割(吸収分割)により当社連結子会社が承継いたしました。本吸収分割による事業規模拡大を踏まえ、「中期経営計画2026」の最終年度の売上高目標を修正いたします。

一方で、営業利益に関しましては、本吸収分割による一定の利益貢献を見込んでいるものの、新規事業に対する投資をさらに加速することを踏まえ、数値目標を据え置くことといたしました。

なお、「中期経営計画2026」に掲げた基本方針に基づく各重点テーマへの取り組みは順調に進捗しております。今後も、企業の人的資本経営や健康経営に対する関心の高まりを確実に捉え、企業価値の一層の向上と持続的な成長の実現に努めてまいります。

(注) 上記の業績見通しにつきましては、現時点で（本資料発表日現在において）入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上